



本年度の重点目標:「自分で考え、みんなで挑み、やり抜く子ども」の育成 ～自分で みんなで 最後まで～

本日、無事に1学期を終えることができました。大きな事故もなく、子どもたちが元気に学校生活を送れたことを嬉しく思います。合い言葉「自分で みんなで 最後まで」の通り、子どもたちが努力する姿、友達と支え合う姿、何事にも挑戦する姿をたくさん見ることができました。終業式では、それぞれの学級の特に輝いていた様子を子どもたちに伝えました。明日からは、38日間の長い夏休みが始まります。健康と安全に気を配り、夏休みだからこそできることにぜひチャレンジしてほしいと願っています。

2学期も子どもたちが毎日元気に登校し、充実した学校生活を送ることができるよう職員一同努めてまいります。保護者の皆様には、引き続き温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

5年生 地域の方とのふれあい交流会【総合的な学習】

7月9日(木)、5年生は2回目となる「地域の高齢者の方とのふれあい交流会」を行いました。経験者である6年生へのインタビューをもとにアイデアを出し合い、前回の反省を活かして試行錯誤しながら計画を進めてきました。当日は笑顔あふれる温かい会となり、5年生も大きな充実感を味わうことができました。後日、地域の方々から「前回も楽しかったけど、今回はもっと楽しかった」「私たちのことを考えてくれた優しい内容でうれしかった」といった温かい声をいただきました。5年生のまごころが、地域の方々の心にしっかりと届いた交流会となりました。



ゲームで大盛り上がり



肩もみで気持ちよさそう



集合写真

3年生 進んでまごころヒーロー交流会【総合的な学習】

7月10日(金)、3年生が「進んでまごころヒーロー会」を行いました。総合的な学習「見つけよう 江南のいいところ」で校区について学ぶ中、雨の日も暑い日も毎日安全を守ってくださる「見守りボランティア」の存在やその願いに気づき、「感謝を伝えたい」という思いからこの会が企画されました。当日は7名の方をお招きし、クイズや給食で楽しいひとときを過ごしました。子どもたちの感謝が詰まった動画に、ボランティアの皆様も深く感動されていました。3年生のまごころがしっかりと届いたようです。ちなみに「進んでまごころヒーロー」とは、自分たちを守ってくれるボランティアの皆様へ、3年生が親しみを込めてつけた呼び名です。ヒーローの皆様、今後ともよろしくお願いします。



進行や説明は自分達で



楽しくお話ししながらの給食



感謝状を贈りました

学校文化を創造する委員会活動

1学期は、子どもたちの主体的で創意工夫にあふれる委員会活動をたくさん見ることができました。例えば、環境委員会です。昨年度は花の水やりやお世話が少し滞りがちでしたが、委員会の呼びかけや、音楽を使った楽しい放送のおかげで、今では朝からたくさん子どもたちが進んで水やりや花がら摘みをするようになりました。そのおかげで、厳しい暑さの中でも花々がきれいに元気に育っています。

また、運営委員会の活躍も光りました。6月号でお知らせした「たすきをつなぐあいさつ駅伝」や「仲良しドッジボール集会」の企画に加え、「ランドセルにつけるキーホルダーのマナーが守られていない」という学校の課題を、代表委員会で話し合いました。さらに、うきは市児童会・生徒会合同会議（オンライン）では、「みんなの笑顔、やる気、安心」を増やしていくための自校の取り組みを堂々と発表するなど、大活躍の1学期でした。

このように、高学年が委員会活動を通して主体的に動き、江南小の新しい学校文化を創造していくことをこれからも期待しています。



オンライン合同会議の様子



PTA 子育て講演会・学級懇談会 ありがとうございました

7月8日（水）のPTA 子育て講演会・学級懇談会には、お忙しい中出席いただきありがとうございました。

講演会では、うきは市在住のイラストレーター・山本美奈子さんをお招きし、「今を生きるということ」という演題でお話いただきました。先行きが見えないつらい闘病生活を経験された山本さん。しかし、そこから語られる言葉やご本人の明るく元気な姿は、私たちに前を向く大きな勇気を与えてくれました。「高校生での闘病生活の中、同級生の支えがあって卒業できた」「『大丈夫だよ。待ってるよ。』という言葉に励まされた」「眉間にしわを寄せず、笑いながら、笑わせながら生きていこう」など、心に深く響くお話ばかりでした。

5・6年生も一緒に参加し、講演後には「命を大切にしたい」「毎日を大切に過ごしていきたい」といった感想がたくさん寄せられました。毎日を当たり前で過ごせることが、何よりも幸せなのだと改めて実感させられる、温かい時間となりました。

